

愛知県の農林水産業の概要

特徴・取組

愛知県は、日本のほぼ中央に位置し、西部から南部にかけての帯は平坦で、地味はよく肥え農業に適している。太平洋、三河湾と接する渥美半島と三河湾、伊勢湾と接する知多半島の海岸線は、594kmと長く沿岸一帯は水産資源に富んでいる。

気候は年間を通して温和で、降雨は夏季に多く、冬季に少ない。渥美半島と知多半島は黒潮の影響を受けて温暖だが、北東部の山間地域ではやや冷涼で、気温の較差がかなり見られる。

産業別では、第三次産業が県内総生産の約5割を占め、第二次産業が約4割を占めている。特に、製造業の割合が全国に比べて極めて高いことが産業構造の特徴となっている。製造品出荷額の業種別では、輸送機械が5割以上を占めている。

多様な自然条件や大消費地と産地が近いという地理的条件を活かし、農業産出額が全国8位の農業県でもある。特に花きは、昭和37年以降連続で全国1位であり、野菜についても全国5位で県内産出額の約3割を占めている。

また、県土の約4割を占める森林を活用した林業、伊勢湾、三河湾でのあさり類、しらす、くるまえばなどの沿岸漁業、うなぎ、あゆなどの養殖業は、全国で上位を占めている。

令和2年11月に策定した「あいちビジョン 2030」で、めざすべき愛知の姿の実現に向けた重点的に取り組むべき施策の柱の一つとして「イノベーションを巻き起こす力強い産業づくり」を掲げ、ステーションAiを中核とした戦略的なスタートアップの創出・育成や、農業分野においてはスマート農林水産業等による生産力の強化などの方向性を示した。

令和3年度から県農業総合試験場を大学・企業等の連携によるあいち農業イノベーションプロジェクトを展開中である。

県の食と緑に関する施策の基本的な方針である「食と緑の基本計画 2025」では、幅広い産業分野が有する先端技術の活用等の方針を示し、スマート農業技術の開発などに取り組むこととしている。

計画の特徴として、生産現場における“めざす姿(持続的に発展する農林水産業の実現)、県民の暮らしにおける“めざす姿”(農林水産の恵みを共有する社会の実現)に向けて、①農業産出額 3,150億円、②県産木材生産量 18.0万m³、③漁業産出額 410億円、④県産農林水産物を優先して購入したい県民の割合 25.0%、⑤農山村地域の防災・減災面積 5年間で6,500haの5つの目標を設定した。

主な農林水産物

きく(切り花類)

全国の約4割の出荷量を誇る大産地。電照と遮光技術を使って通年出荷。(出荷量全国1位)



観葉植物(鉢もの類)

県南部を中心に昭和30年代から本格的な生産が始まる。出荷量は全国の約5割を占める。(出荷量全国1位)



洋ラン類(鉢もの類)

県南部を中心にコチョウラン、シンビジウム、デンドロビウムなど多くの種類を栽培。全国の出荷量の約1割を占める。(出荷量全国1位)



しそ

東三河地域を中心に栽培。施設栽培により周年生産される。収穫量は全国の約5割を占める。(収穫量全国1位)



ふき

知多半島を中心に栽培。独自の栽培技術により10月から翌年5月まで長期間の出荷が可能。(収穫量全国1位)



あさり類

伊勢湾、三河湾沿岸で漁獲。漁獲量は全国の約4割を占める。(漁獲量全国1位)



キャベツ

東三河地域を中心に生産。温暖な気候や用水が整備された立地条件を生かし、全国の収穫量の約2割を占める。(収穫量全国1位)



イチジク

西三河地域を中心に県内各地で生産。収穫量は全国の約2割を占める。(収穫量全国2位)



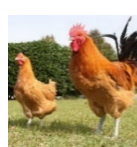
うなぎ(養殖)

西尾市一色町を中心とした西三河地域で生産。収穫量は全国の約3割を占める。(収穫量全国2位)



名古屋コーチン

日本三大地鶏の1つ。その中でも唯一純粋種で供給され、知名度、品質ともに「地鶏の王様」として、高い評価を受けている。



愛知県内の各地域における農林水産物

尾張地域

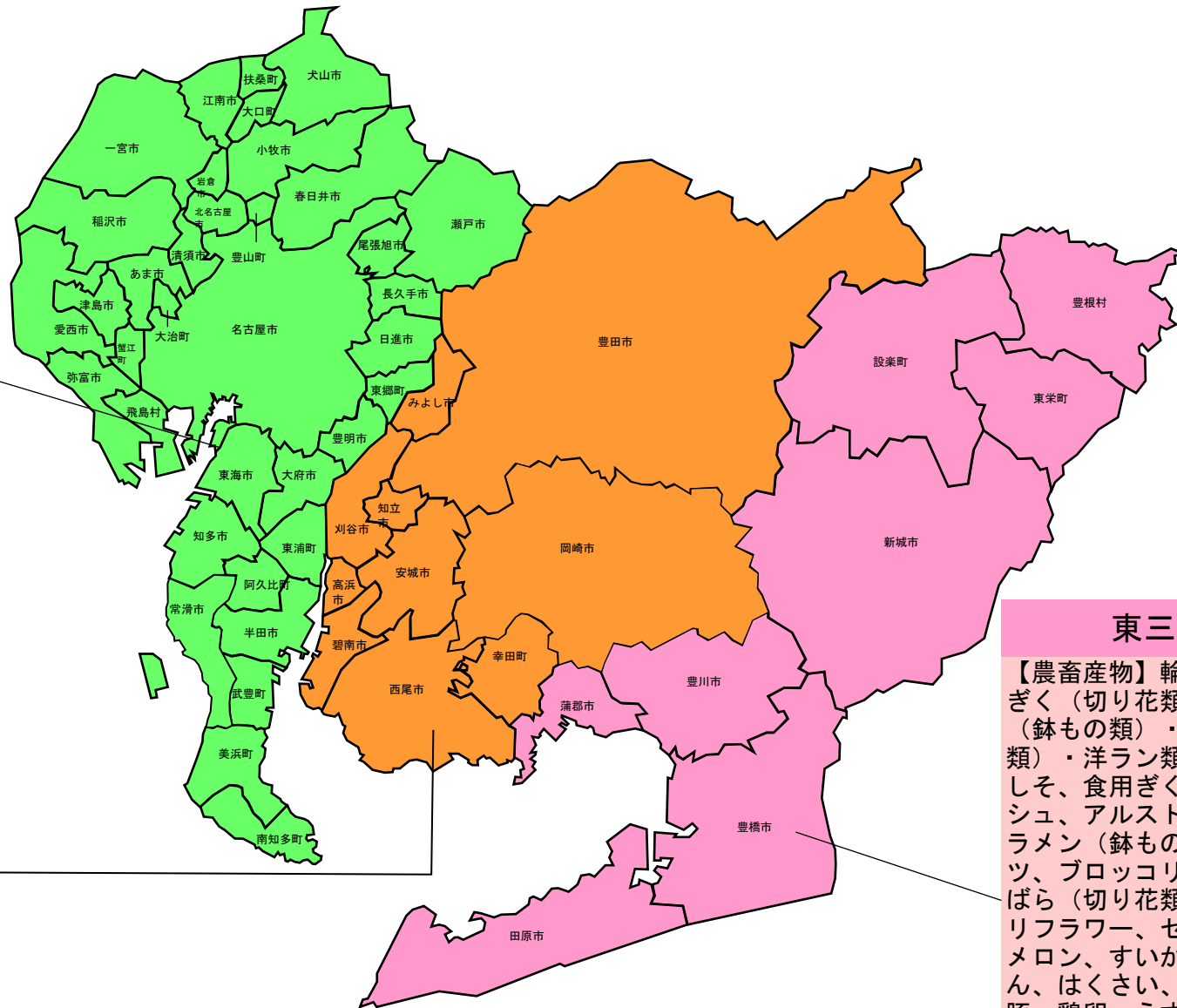
【農畜産物】ふき、ギンナン、イチジク、キャベツ、みつば、ブロッコリー、花壇用苗もの類、カリフラワー、れんこん、小麦、いちご、みかん、はくさい、ほうれんそう、だいこん、ねぎ、肉用牛、生乳、鶏卵
 【水産物】がざみ類、しらす、かたくちいわし、すずき類、あなご類、のり（養殖）たい類、まいわし

西三河地域

【農畜産物】観葉植物（鉢もの類）・洋ラン類（鉢もの類）、カーネーション（切り花類）、キャベツ、イチジク、みつば、ちんげんさい、小麦、かき、たまねぎ、なす、にんじん、きゅうり、ぶどう、かぶ、茶、日本なし、大豆、水稻、生乳
 【水産物】くるまえび、がざみ類、うなぎ（養殖）、かたくちいわし、のり（養殖）、まいわし、かれい類

東三河地域

【農畜産物】輪ぎく・スプレイぎく（切り花類）、観葉植物（鉢もの類）・花木類（鉢もの類）・洋ラン類（鉢もの類）、しそ、食用ぎく、ラディッシュ、アルストロメリア、シクラメン（鉢もの類）、キャベツ、ブロッコリー、とうがん、ばら（切り花類）、トマト、カリフラワー、セルリー、かき、メロン、すいか、なす、みかん、はくさい、肉用牛、生乳、豚、鶏卵、うずら卵
 【水産物】あさり類、海藻類、あゆ（養殖）、にぎす類、あおのり（養殖）



愛知県の農業（1）

- ・耕地面積は7万3,300haで全国第17位。うち田は4万1,500haで22位、普通畑が2万6,200haで11位。
- ・農業経営体数は2万6,893経営体で全国第19位。うち法人経営は618経営体で23位。
- ・女性の基幹的農業従事者数は1万7,927人で全国第9位。また、基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合は65.8%。

耕地面積

区分	愛知県	全国	全国順位
耕地面積	73,300 ha	4,349,000 ha	17
田	41,500 ha	2,366,000 ha	22
畑	31,800 ha	1,983,000 ha	14
普通畑	26,200 ha	1,126,000 ha	11
樹園地	5,180 ha	263,200 ha	14
牧草地	350 ha	593,400 ha	27
参考) 総土地面積	517,315 ha	37,797,463 ha	27

出典：「令和3年耕地面積(7月15日現在)」、「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区分	愛知県	全国	全国順位
荒廃農地面積	4,740 ha	281,831 ha	24

出典：「令和2年の都道府県別の荒廃農地面積」

担い手への農地の集積状況

区分	愛知県	全国	全国順位
担い手への集積面積	29,451 ha	2,535,115 ha	20
集積率	40.0 %	58.0 %	23

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和2年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。
令和3年3月末の数値である。

農業経営体数、農家数及び集落営農数

区分	愛知県	全国	全国順位
農業経営体数	26,893 経営体	1,075,705 経営体	19
法人経営体	618 経営体	30,707 経営体	23
総農家数	61,055 戸	1,747,079 戸	6
販売農家	25,906 戸	1,027,892 戸	19
参考) 世帯総数	3,238,301 世帯	55,830,154 世帯	4
集落営農数	105 集落営農	14,490 集落営農	33

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(令和3年2月1日現在)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	愛知県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	40,159 人	1,363,038 人	11
男	22,232 人	822,144 人	16
女	17,927 人	540,894 人	9
65歳以上	26,413 人	948,621 人	15
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	65.8 %	69.6 %	-
認定農業者数	4,367 経営体	233,806 経営体	22
法人数	560 法人	26,080 法人	18
参考) 総人口数	7,542,415 人	126,146,099 人	4

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和2年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

愛知県の農業（２）

- ・農業産出額は2,893億円で全国第8位。うち花きが497億円で1位。
- ・農畜産物の生産状況は、きく（切り花類）、観葉植物（鉢もの類）、洋ラン類（鉢もの類）、キャベツ、しそ、ふき等が全国第1位。
- ・農業者等による生産関連事業は、農産物直売所の年間販売額が489億1,600万円が全国第1位。観光農園が24億4,900万円が3位。

農業産出額

区分	愛知県	全国	全国順位
農業産出額	2,893 億円	89,557 億円	8
米	274 億円	16,551 億円	22
麦類	9 億円	521 億円	7 *
雑穀	0 億円	77 億円	42
豆類	9 億円	712 億円	17
いも類	11 億円	2,391 億円	24
野菜	1,011 億円	22,520 億円	5
果実	195 億円	8,741 億円	13
花き	497 億円	3,080 億円	1
工芸農作物	12 億円	1,553 億円	17
その他作物	40 億円	697 億円	5 *
畜産	831 億円	32,279 億円	11
肉用牛	100 億円	6,863 億円	19
乳用牛	213 億円	9,310 億円	7
生乳	186 億円	7,798 億円	8
豚	266 億円	6,596 億円	9
鶏	220 億円	8,724 億円	13
鶏卵	181 億円	4,577 億円	7
ブロイラー	28 億円	3,621 億円	21 *
その他畜産物	33 億円	787 億円	3
加工農産物	4 億円	436 億円	16

出典：「令和2年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農畜産物の生産状況

区分	年次	愛知県	全国	全国順位	
観葉植物（鉢もの類）	出荷量	R2	20,400 千鉢	41,400 千鉢	1
しそ	収穫量	H30	3,720 t	8,115 t	1 *
ふき	収穫量	R2	3,570 t	8,980 t	1
きく（切り花類）	出荷量	R2	440,700 千本	1,300,000 千本	1
洋ラン類（鉢もの類）	出荷量	R2	2,940 千鉢	12,300 千鉢	1
花木類（鉢もの類）	出荷量	R2	7,120 千鉢	33,800 千鉢	1
キャベツ	収穫量	R2	262,300 t	1,434,000 t	1
ばら（切り花類）	出荷量	R2	32,100 千本	200,800 千本	1
イチジク	収穫量	元	2,013 t	11,578 t	2
とうがん	収穫量	H30	1,572 t	9,202 t	2 *
みつば	収穫量	R2	1,650 t	13,400 t	3
トマト	収穫量	R2	43,300 t	706,000 t	3

出典：「花き生産出荷統計」、「野菜生産出荷統計」、「地域特産野菜生産状況調査」、「特産果樹生産動態等調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区分	愛知県	全国	全国順位	
農産物直売所	総額	48,916 百万円	1,053,366 百万円	1
	事業体数	590 事業体	23,650 事業体	16
観光農園	総額	2,449 百万円	35,943 百万円	3
	経営体数	100 経営体	5,290 経営体	16
農家レストラン	総額	873 百万円	35,696 百万円	14 *
	事業体数	30 事業体	1,360 事業体	13 *

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

愛 知 県 の 林 業

- ・ 林業経営体数は498経営体で全国第26位。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量208千m³で全国第27位。
- ・ 製材工場数は97工場で全国第19位。

林野面積

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林野面積	217,731 ha	24,770,201 ha	37
国有林	10,920 ha	7,153,338 ha	40
民有林	206,811 ha	17,616,863 ha	35
人工林面積	140,381 ha	10,203,842 ha	30

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「森林資源の現況(平成29年3月31日現在)」

林業経営体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林業経営体数	498 経営体	34,001 経営体	26
法人経営体	29 経営体	4,093 経営体	39

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業産出額

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
林業産出額	28.7 億円	4,286.4 億円	34
木材生産	20.8 億円	1,943.7 億円	26
栽培きのこ類生産	7.7 億円	2,259.6 億円	37

出典：「令和2年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

林産物の生産状況

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
素材生産量	208 千m ³	19,882 千m ³	27
針葉樹	205 千m ³	18,037 千m ³	26
ひのき	80 千m ³	2,722 千m ³	13
すぎ	104 千m ³	11,663 千m ³	27
広葉樹	3 千m ³	1,845 千m ³	40
竹炭	生産量 6.8 t	451.4 t	6 *
生きくらげ類	生産量 90.9 t	1,708.9 t	7 *
薪	生産量 2,210.8 層積m ³	83,536.1 層積m ³	10

出典：「令和2年木材需給報告書」、「令和2年特用林産基礎資料」

注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

製材工場数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
工場数	97 工場	4,115 工場	19
製材用素材の入荷があった工場数	97 工場	4,067 工場	17
国産材のみ	71 工場	3,237 工場	22
国産材と輸入材	20 工場	653 工場	13

出典：「令和2年木材需給報告書」

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

愛 知 県 の 漁 業

- ・内水面漁業経営体数は214経営体で全国第8位。海面漁業経営体数は1,924経営体で16位。
- ・水産物の生産状況は、海面漁業であさり類が1,602 tで全国第1位。内水面養殖業であゆが1,189 tで1位。
- ・漁業者等による生産関連事業は、漁家民宿の年間販売額が3億4,800万円、事業体数は30経営体で8位。経営体数は30経営体で8位。

漁船隻数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
漁船隻数	3,154 隻	132,201 隻	15
動力漁船	1,253 隻	69,920 隻	22

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

注：漁船隻数は、海面漁業経営体が漁業生産のために使用した漁船の数である。

漁業経営体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	1,924 経営体	79,067 経営体	16
内水面漁業経営体数	214 経営体	4,772 経営体	8

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	3,373 人	151,701 人	18
男	2,937 人	134,186 人	18
女	436 人	17,515 人	14

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

漁業産出額

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	194 億円	13,484 億円	25

出典：「令和元年漁業産出額」

水産物の生産状況

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	63,751 t	4,182,983 t	21 *
海面漁業漁獲量	53,459 t	3,213,334 t	17
あさり類	1,602 t	4,305 t	1
くるまえば	75 t	245 t	1
がざみ類	640 t	2,092 t	1 *
海面養殖業収穫量	10,292 t	969,649 t	21 *
内水面漁業・養殖業生産量	5,686 t	50,832 t	2 *
内水面漁業漁獲量	18 t	21,745 t	30 *
内水面養殖業収穫量	5,668 t	29,087 t	2 *
あゆ	1,189 t	4,044 t	1 *
うなぎ	4,315 t	16,806 t	2 *

出典：「令和2年漁業・養殖業生産統計」

注：1 海面漁業・養殖業生産量は、当該都道府県に所在する漁業・養殖業経営体の生産量である。

2 「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

3 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

漁業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区 分	愛 知 県	全 国	全国順位	
漁家民宿	総額	348 百万円	6,659 百万円	5 *
	経営体数	30 経営体	900 経営体	8 *
漁家レストラン	総額	25 百万円	11,822 百万円	33 *
	事業体数	10 事業体	420 事業体	11 *
水産加工	総額	316 百万円	175,132 百万円	33
	事業体数	10 事業体	1,500 事業体	28

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

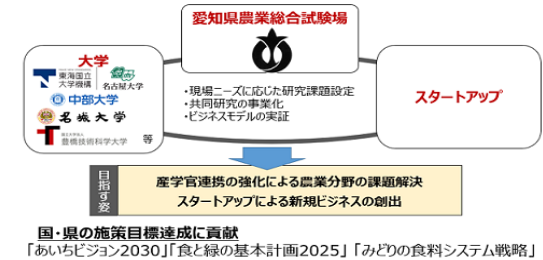
注：「*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和4年3月10日時点における最新の統計等の公表データを使用

愛知県の農林水産業の話題等（1）

あいち農業イノベーションプロジェクト

- カーボンニュートラルや新たなサプライチェーンの構築など、農業分野の様々な課題に迅速に対応するためには、斬新なアイデアや革新技術を有するスタートアップ等と連携したイノベーションの創出が必要。
- 愛知県農業総合試験場や大学が有する技術・フィールド・ノウハウとスタートアップ等の新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、新しい農業イノベーションを目指す。



「食と緑の基本計画2025」新型コロナウイルス対策と5つの重点プロジェクト

【緊急】魅せよ愛知の底力、コロナ禍克服プロジェクト

- 新型コロナウイルス感染症の影響から速やかに脱却し、不測の事態が発生しても影響を最小限に抑えるため、栽培品目の多様化によるリスク分散、低コスト栽培システムの開発や生産施設の高度化、通販サイトを活用した販売、テイクアウトなど需要に応える6次産業化、「いいともあいち運動」を活用した関係者の連携強化など生産・消費の両面から取り組む。
- 新しい生活様式に対応した産地直売所づくりへの支援、日常生活に花きを取り込む運動推進や従来とは異なる消費構造の新規需要の創出。



県が開設した県産農林水産物等の通信販売サイト
(上：トップページ、下：品目別ページの例)



つまもの新規需要開拓
(カフェ等でのエディブルフラワーの利用)

【重点①】技術力×人材の活躍で切り開く農業生産力向上プロジェクト

- 「スマート農業」の開発と社会実装を進めるため、産地の新技術導入の取組をソフトとハードの両面から支援し、生産力の強化を図る。
- 多様な人材の確保・育成、普及指導員の指導力向上による技術・経営指導の強化、農業大学校での授業や発展段階に応じた研修により最新技術や経営管理手法の習得を支援。
- ICTによる水管理、スマート農業の技術を活用できる生産基盤の整備を推進。



農業者の搭乗なしに農作業をする
オートトラクタの実証



農業大学校における授業

愛知県の農林水産業の話題等（2）

【重点②】持続可能な社会に向けた「あいちのスマート林業」 実現プロジェクト

「伐る・使う→植える→育てる」循環型林業を推進するため、

- ① 航空レーザー計測による森林資源情報や地形情報を一元化するシステムの開発・活用やICTを活用した木材需給情報のシステム等の導入などスマート林業の推進。
- ② 需要者が求める品質・規格に沿った製材品の安定供給体制強化、飲食店やショッピングセンター等の民間施設の木造・木質化などにより都市部における木材利用を推進。



ドローンでの苗木運搬



民間施設での木材利用

【重点④】アジア競技大会に向けたあいちの農林水産業 魅力向上プロジェクト

- 国内外から多くの観客が来県する2026年第20回アジア競技大会等の機会を活用し、トップセールスや各種メディアを活用した県産農林水産物のPR。
- 日本一の「花の王国あいち」を広くPRし、花きによるおもてなしや花贈り文化の普及を推進。
- インバウンド需要の高い名古屋コーチンやみかわ牛などの県産畜産物の需要拡大。
- 農業観光ルートの創出等を通じたインバウンド需要の安定的な確保やデジタル技術を活用した地域資源の発信、「半農半X」等による農村地域への移住を支援。



トップセールス



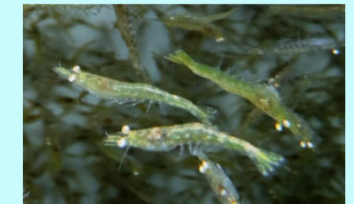
県産の和牛ブランド
「みかわ牛」

【重点③】豊かな海の再生に向けた漁業生産力強化 プロジェクト

- 干潟・浅場や魚礁漁場及び貝類増殖場の造成などにより、水産資源の増大を推進。
- 栽培漁業センターにおける新規魚種の生産など栽培漁業の拡充。
- 魚種毎の資源状況調査の強化による、新しい漁業法に対応した資源管理型漁業の推進。
- 採貝漁業やのり養殖業など漁業生産の回復に必要な栄養塩量の算定やその確保の推進。



干潟・浅場の造成



栽培漁業センターで生産した
クルマエビ放流種苗

【重点⑤】安全・安心な暮らしを守る農山漁村地域 防災・減災プロジェクト

国内最大級のゼロメートル地帯を抱え、高潮や津波による甚大な被害が想定されているほか、異常気象や南海トラフ地震などによる大規模自然災害発生等のリスクが高まっていることから、県土の強靭化を進め、安全で安心できる豊かな暮らしを実現するため、

- ① 農業用排水機場や農業用ため池の耐震対策、豪雨対策を加速化。
- ② 治山施設の整備・機能の強化、漁港施設、海岸保全施設の耐震・耐津波対策等を推進。



排水機場の耐震対策・更新整備



治山施設の整備・機能強化